



名瀬小だより

5月号

学校教育目標

友だちがすき まちがすき
ともに学び かがやく名瀬っ子

平成30年 4月 27日

横浜市立名瀬小学校

校長 増田 伸子

たくましく育て 名瀬っ子

校長 増田 伸子



風薫る5月。大好きな季節です。子どもたちは、新しいクラスにも慣れてきました。学校を回ると、「今、ここを勉強しているんだよ。」「給食おかわりしたよ。」など、名瀬っ子がにこにこ話しかけてくれます。生き生き頑張っている名瀬っ子を見ると嬉しくなります。

学校は、そして教室は、今まさに、様々なことを学び、成長している最中のたくさん子どもたちが一緒に生活する場で

す。ですから、いろいろなことがあります。友達との間では、楽しいこと、うれしいこともありますが、ときには、けんかすることや悩むことだってあります。でも、その一つ一つが学びです。名瀬っ子には、特に友達との関わりの中で、コミュニケーション能力を高めて思いやりの心を持ち、たくましく育ててほしいと思います。保護者のみなさまには、子どもたちは、今、学んでいるところであることをご理解いただき、見守っていただきたいと思います。

毎年そうですが、学校はたくさんの方たちに支えていただき、教育活動を行っています。4月からの一か月の間にも、すでにたくさんの方々にお世話になっています。入学式には新旧のPTA役員の皆様にご協力をいただきました。登校が始まり、各地区の校外委員はじめ、保護者の皆様が登校班に付き添ってくださったり、学援隊の皆様が見守りをしてくださったり…。PTA本部やPTA各専門委員会も活動を始めてくださっています。1年生の給食開始にあわせて、ボランティアの保護者の皆様がお手伝いもしていただきました。本当にありがとうございます。「誰もが」「安心して」「豊かに」生活できる学校を目指して、職員一同頑張りますので、これからもご支援のほど、よろしくお願ひします。何かお気づきのことがありましたら、いつでもご連絡ください。

今年度も名瀬小学校ホームページに、「校長室からこんにちは」を設けて、記事を書かせていただきます。そのほか、学校だよりや食育だより、各学年からの紹介も掲載するように努めてまいりますので、読んでいただけると幸いです。